

# 琴浦町 みんなで考える家庭ごみ減量会議 意見

目標

## 目標に関する意見

### ● 目標を持つ

具体的な目標

共有する目標

達成の見える化

## 意識に関する 3 つの意見

意識

- 知る・見える化
- 伝える・広める
- 意識を変える

目標

意識

挑戦

基本

- 生産や流通などの社会の構造を変える
- ごみ問題の解決を他の地域課題の解決につなげる

- 行動につなげる (Action)
- 発生回避 (Refuse)
- 発生抑制 (Reduce)
- 再利用 (Reuse)
- 再資源化 (Recycle)

挑戦

## 挑戦に関する 2 つの意見

## 基本に関する 5 つの意見

基本

# ① 目標を持つ

目標があると元気がでる。

目標を持ってやったらいいのでは？

2億円かかっているのが、1億5千万になるとか。

ゼロウェイストを目標に

「生ゴミ0」活動

目標への道筋

目標実現のための工程を作って、皆で取り組み、皆で検証する。皆で階段を登る。

みんなで持つ目標

見える目標って大事だね。

それを発信するのも良いかも！

町民、行政と一緒に活動するための、大きな目標を！

職員も住民の後押しがないとやりづらいよね。

住民も目標が見えるとやり甲斐があるね。

自治会ごとの目標設定はどうか？

個人でも持つ目標

一月一袋など。

出す袋を減らすことを考えた。

今は4つから5つ→3つにする。

達成の見える化

達成の実感も沸くね。

太陽光発電を導入した人。毎日見るのが楽しみ。

意識

②知る・見える化

知る

知らないことが多かった。

アンテナが向いていないと感じた。 町の広報を受け取る意識がなかったかな？

やはり知らないと... 知らないで選択肢もわからない。 知らないとわからない。

知らなかった 生ゴミの重さ 生ゴミ処理ボックス コンポストの使い方など

軟質プラスチックの回収 軟プラ回収も知られていないのでは？ まだ見たことがない。

知らない人が多い。

若い人に知られていない

軟質プラスチックのリサイクルが若い人に伝わっていないのでは？ もと知る機会を持ったら良いと思う。 若い人に情報が届く場、機会がほしい。 別のベクトルでの情報発信を！

身近に知る機会ない。

ゴミ問題を考える月間などの機会

ゴミの現状

琴浦町の家庭ごみ排出量が多いのはなぜか？

琴浦町のリサイクル率は高い！ 固いプラスチックを分別しないのはなぜ？

繊維が多いのはなぜか？ ゴミの性質はどうなっているのか？ 40%は生ゴミという現実 70%は水分だという現実 生ゴミがないとゴミ袋が軽い！

可燃ごみ有料化でゴミは減っているのか？

ゴミ処理の現状が知られていない ゴミ処理の大変さを伝える。

埋め立て地見学 あと18年で...実感がわからない。

クリーンセンターは今日初めて。 センター見学してわかったことがあった。 持ち込まないこと。 家に入れないこと。

驚いたのが、思ったより小さいこと。 18年分の埋め立ても... 18年しかない。

小学生のときに行った。 リサイクルセンターの状況も伝えては？ 町民全員に見てもらおう。

ゴミ処理の現状

見える化 何を知り、伝えるか？

コストを知る もっと別なところにお金を使ってほしい。

琴浦町のゴミ処理、2億円も使っている！ ぐみってお金がかかるという情報を出す。 口座にごみ処理代？ 税金が使われていること。 皆で減らせばお金がかからないという情報を見る化する。 ゴミ処理にどれだけお金がかかっているかを町民に認識してもらった方がよい。

コストの見える化 全体的なコストも見える化する必要があるね。 手軽さ VS コスト 拠点化することで全体的なコスト増になってはダメかな。 税負担との効率性 コスト負担がどうなるかな？

レジ袋の有料化などの例もある。

メリット・デメリット

メリットとデメリットを明確に

メリットの見える化 ゴミの減量化のメリットを伝える。 生ゴミが減ることで、どれくらいのメリットがあるおかを見る化する必要がある。 これだけの処理ができれば、これだけの効果がでるということを見る化する。 生ゴミの水切り、なぜ必要なのかを伝える。

家庭でのゴミの扱いも良い情報では？

ゴミの乾かし方 ゴミの出し方

事業系のゴミのことも知りたい、考えたい。

事業系のゴミを考える 事業系のゴミを考えることも大切。

# 意識

## ③ 伝える・広める

わかりやすいキャッチコピー

キャッチコピーは良いね！！

キャッチコピー、標語など。

とても良いツール

町民の意識にアプローチする。

しつこく周知することで理解が深まるのではないかな。

ゴミのことがあまり放送されない。もっと活用したらどうか。

防災コトウラ

公民館活動で知らせるのも良いね。

実感できる情報発信

対策も町が広報してくれたら良いね。

若い人への発信も大切

町民への様々なごみの情報が出ていないのではないかな？ 生活の中に反映されていない

努力はしているが、水浸しのゴミなどを観ると、ゴミの重さのことを知らせると気づくのでは？

町の広報が町民に届いていないのでは？

行政から町民に対する意識付け。もっといろんな角度から、PRしてほしい。

情報の発信

関心をもつきっかけ

エコ検定 町民に広めては。

リサイクルマークがあらゆるものについている 実践したら、ゴミが驚くほど減った。

もっと広げたい

琴浦町のゴミの現状について周りの人に話す。

いろいろな人に声をかける。

家族に現実を話す。

家庭内での共有

町の説明を町民に周知。

気づききっかけがない。 井戸端会議でごみの話をするのではない。 何らかの“場”が必要

教育

子どもの頃に教わったのは、ごみは燃やす、だから分別しなくても大丈夫？

町民全員が施設の見学を。無理なら小学生だけでも。

# 意識

## ④意識を変える

### 大切なのは町民の意識

住民意識をどうやって育てるか？

会議のベクトル 基本的な考え方として、しっかり意図を説明する。代替案を提示するのも必要な？  
意識づけは必要

町民の意識が変わらないと何をしてしても減量化、分別化にならない。

そのためどうしたらよいかを考えることが必要。

少しでも減らそうと思うことが大事。

行動のインセンティブ

お金が見えると良いかな。コストの見える化

やらない人の意識をいかに変えるか！

「めんどろ」、「できない」という思い込みもあるのでは？

そこをどう変えたら良いのか？ ゴミ料金値上げなどの「痛み」の実感

大人の方が意識が低いのではないかな？

家庭ゴミを減らすという意識改革

町民一人ひとりが持たなければならない。

家庭ゴミを減らしたことに對するメリットを町民にどう意識づけるか。

ゴミ袋を制限したら？

### 他地域に学ぶ

他地域の意識が違うことから学ぶ

これも知ることから気づく。

地元だけでは見えないこともある。

外部の視点、ごみだけじゃなくて色んなところで。見る目が違う。

### 考える

総合的・本質的に考える

ゴミの分別は本当に環境のためになるのか？

分別はゴミ削減につながるのか？

ゴミ分別の負担に全ての人に対応できるのか？

昔はアトピーなどはなかった。食の安全・安心。原点に戻って考えることが必要。

環境に良いのはどの選択だろうか？ そんな情報も含めて町民に提供する。

細かく分類する必要はあるのかな？ ダイオキシンは本当に有害なのか？

マイクロプラスチックのこととか、体に悪い化学製品のことを知る必要もある。

ゴミ処理のシステムを考える

収集・処理・埋め立てを考える

収集を考える 部落単位の家庭ごみ収集は考えられないかな？

焼却処理を考える ゴミは焼くもの？他の処理方法は？

埋め立て処理を考える 埋め立て処分場はあと18年 琴浦だけでなんとかなるのか？

他自治体と足並みをそろえないとダメなのでは？

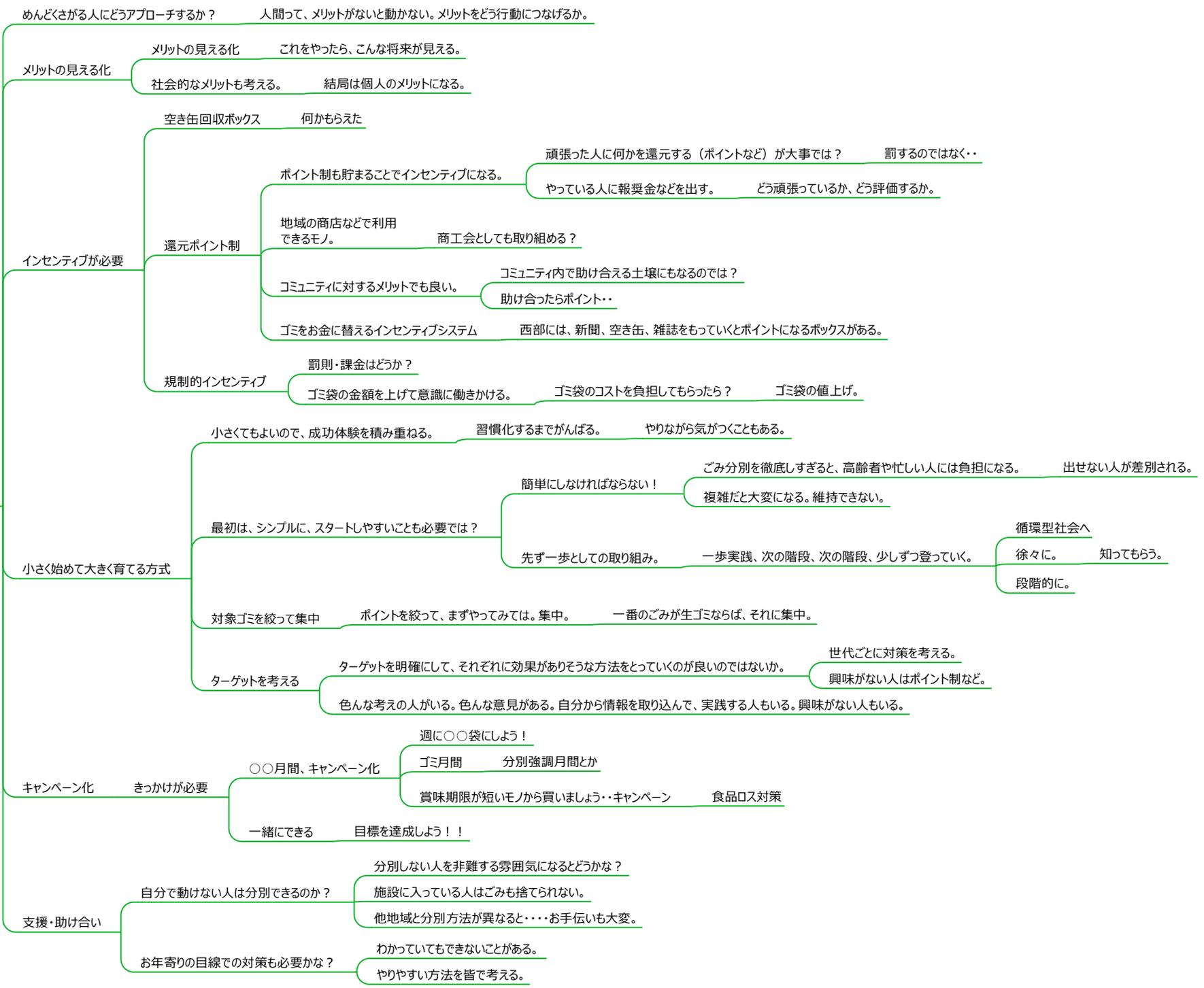
### 危機意識

ピンチにならないと気づかない？

危機感に訴える。

基本

⑤行動につなげる (Action)



# 基本

## ⑥発生回避(Refuse)

ゴミの元を家庭に入れない

真に必要なか熟考

不要物はもらわない、  
買わない ×4

いらないモノは買わない。

所有物を増やさない

家庭内の整理

冷蔵庫を整理する

整理でムダ買いを減らす

軟質プラスチックを家に持ち込まない。

大量消費を防ぐ

炭酸水メーカーを使う

ゴミ化しないものを使う

廃棄後のことまで考えて商品を購入する

ラップをシリコン製ラップにする

キッチンペーパーを使わない

使い捨てのものを使わない

使い捨てのものを使わない。

高くても長く使えるものを買う

食品ロスを減らす

食品ロスを出さない。

その他

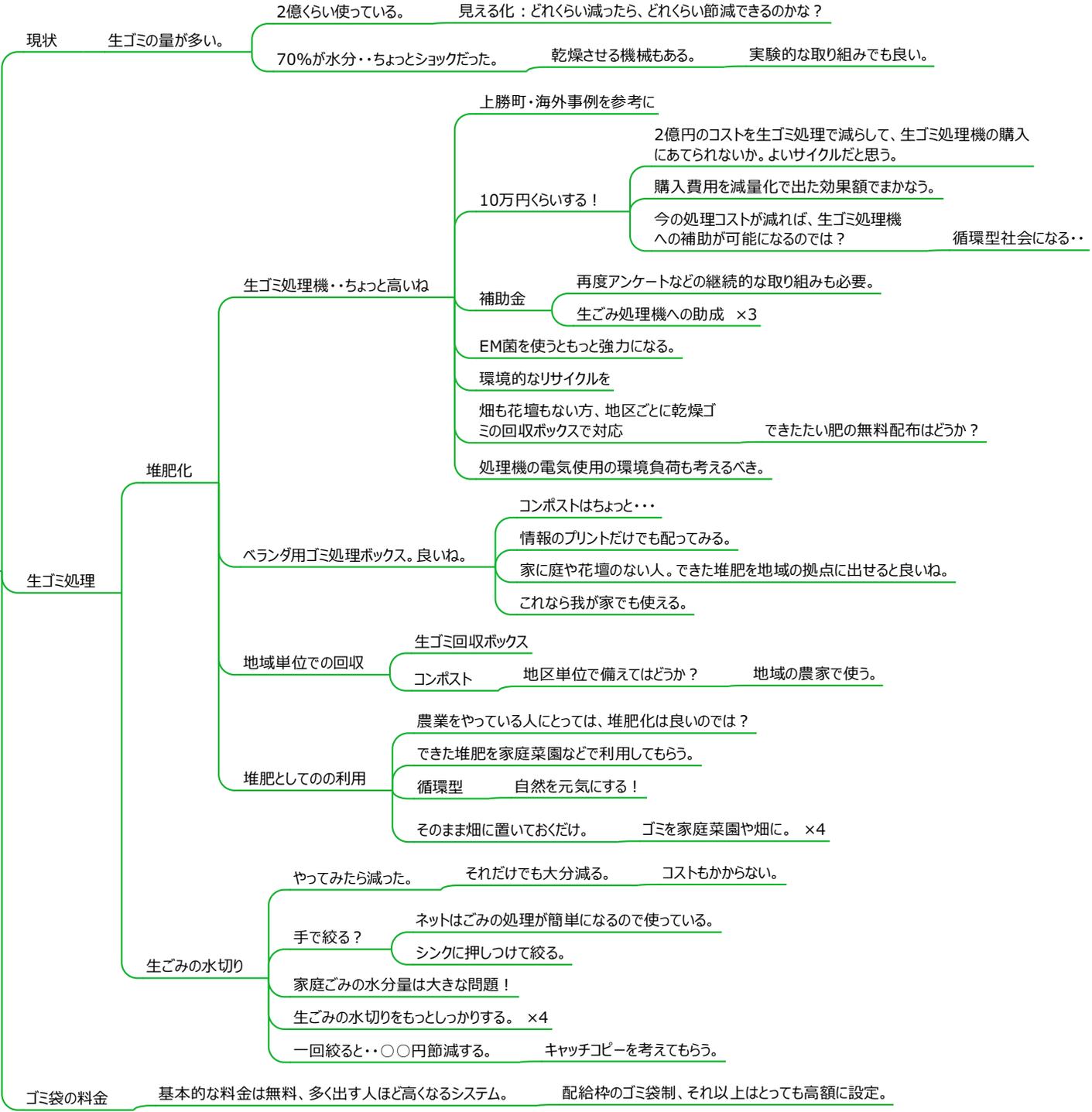
必要最小限度

エコバック、マイボトル、弁当持参。

会議で出るゴミの元（紙資料など）を減らませんか？

基本

Reduce 発生抑制⑦



基本

⑧ 再利用(Reuse)

ある家庭で不要になったモノでも  
他の家庭では必要かも。

ゼロ円ショップ

ほしいものも処分されてしまう。

リユース機会が、地域毎にあつたらいいね。

年一回のバザーなどはその役割を担っているかな。

リユースの機会

フリーマーケット  
衣類

フリーマーケットも町全体  
でやるのも良いね。

月に一回とか。

子どものおもちゃなど。

ごみ収集で集めた利用可能な家具など  
を譲る機会があっても良いね。

ゴミとしてみるのではなく、  
使えるモノとして見る

ゴミの価値観

生ゴミも燃料になるし。

ゴミのお金化。価値を見直す。

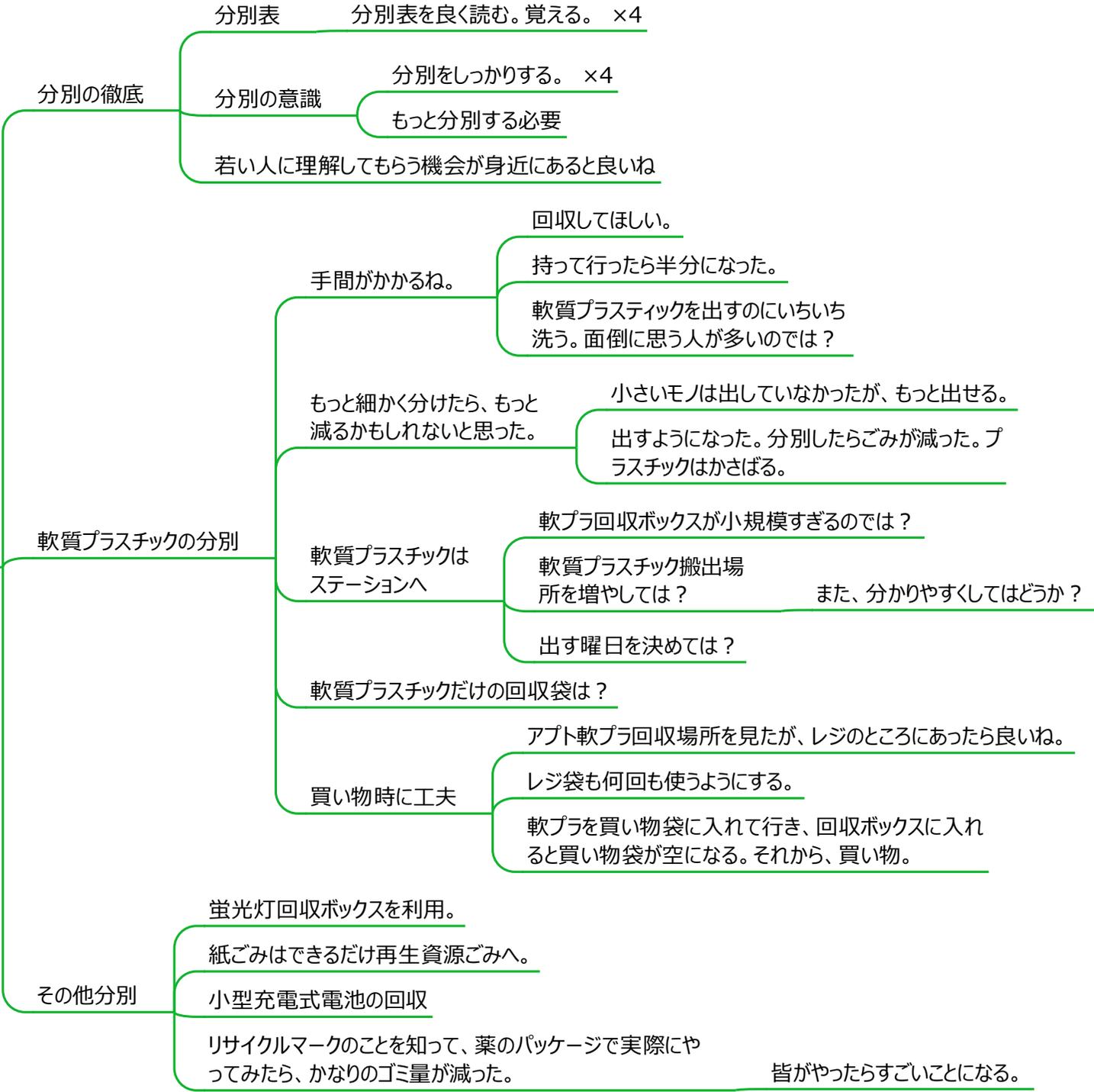
「捨てる」ことに対する罪悪感。

いらないモノはごみに出せば良いと  
思っている。ここがスタート。

いらないモノはごみか？

基本

⑨再資源化(Recycle)



# 挑戦

## ⑩ 生産や流通などの社会の構造を変える



# 挑戦

## ⑪ ゴミ問題の解決を他の地域課題の解決につなげる

### 現状

部落で持っているボックスや商店など<sup>5</sup>  
ゴミがストックできない。ちよくちよく出したい。

### コトウラの強み

コトウラは地域のつながりが強いと思う。

### Meguruステーション

知って良かった。  
是非実現したい。

### 常設の拠点

情報交換の場にもなる。  
朝から夕方まで空いていたら良いね。  
公共施設の再利用にもなるのでは？  
高齢者の安否確認につながらないか。  
小学生の遊び場。

### コミュニティ強化の拠点

高齢者が集まっている場所がすでにある。

週二回の体操など  
そこと連携するのも良いね。

地区ごとの公民館なら広さとしても大丈夫？

各公民館では遠すぎないか。  
50m感覚であれば出しやすい。  
ごみを出せない人をどう送迎バスなどを出している地域もある。  
できるところからやってみる？

生ゴミ簡易ステーション・地域毎の取り組みはどうか？

乾燥機は時間がかかる。  
部落単位で考えて行く。